

## エネルギージャーナル社の新刊！来春刊行予定

『この限りある化石資源を私たちの次世代も引き続き活用できるようにするとともに、化石資源への依存を低減する意味からも、バイオマスを従来の食料・木材としての利用にとどまらず、新たな観点から、エネルギー又は製品としての活用を推進していくことにより、持続的に発展可能な社会を目指すこと、これが今、求められている』  
(バイオマス・ニッポン総合戦略改訂版。06年3月より)

待ったなしで迫られつつある地球温暖化への対応！今の経済構造に根本的な変革を促す脱化石エネルギー社会への展望はあるのか！バイオマス資源利活用の政策・予算・制度の実態は！各地域の資源賦存量と利用可能性は！システムや技術開発はどこまで進むか！

この1冊でエネルギー・資源としての可能性見極める必携の書

# バイオマス読本 <2008>

A4版 約500～600頁 予定本体価格：3500円（税、送料別）

重要データを十分に活用した本書の全体構成案

### 第1章 バイオマス（資源）とは？

「バイオマス」とは何を意味するか、なぜ注目されているか  
バイオマスを構成する資源の賦存、利用の現状と見通しのポイント、関連技術動向の入門的概説

### 第2章 内外の取り組みと今後の見通し

「バイオマスの利活用について」  
政府等におけるバイオマス関連の予算・施策・税制関連の概要  
バイオマス関連のモデル事業・補助制度等の概要

### 第3章 バイオマス資源の普及可能性と関連技術

資源賦存量と利用可能性  
事業の実施に際して関連する関係法令等の概要  
バイオマス関連の技術開発動向（国の科学技術政策におけるバイオ関連技術整理）  
精通した人材確保の重要性

### 第4章 バイオマス事業展開の留意点と課題

バイオマスの政策や事業の推進に係る政策当局者、研究者、専門家、NGOの第一人者によるタブーのない現状評価と今後の見通し提示

#### 【参考資料】行政資料や既存文献の収録

別途に整理・編集した計20件程度の行政資料・既存文献などを読みやすく編集  
例えば、バイオマス・ニッポン総合戦略改訂版 同2007年度具体的行動計画  
国産バイオ燃料の大幅な生産拡大 京都議定書目標達成計画 新・国家エネルギー戦略  
バイオマス賦存量/利用可能量推計データ 中国の再生可能エネルギー・バイオ版  
バイオマス産業社会ネットワーク・バイオマス白書

（裏面に購入申込書がありますので、それをご利用ください）

発刊までに直接弊社にお申し込みの場合は、本体価格を10%割引いたします。

エネルギージャーナル社  
〒160-0005 東京都新宿区愛住町3番地 浅井ビル  
TEL 03-3359-9816 FAX 03-3341-3030  
ホームページ <http://www.enekan.net/>  
e-mail [e-journal@enekan.net](mailto:e-journal@enekan.net)

### 「バイオマス読本」 購入申込書

年 月 日

部数 \_\_\_\_\_ 部

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

氏名(法人名) \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

郵送先・部課名 \_\_\_\_\_

(請求書送付先が別のセクションの場合は、その旨をお書き下さい)